

2019年 難関 ミュンヘン国際音楽コンクール

チェロ部門日本人初優勝!

世界が驚いた俊英=佐藤晴真の

# ドヴォルザーク

# &

2016年 グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール優勝!

漲る才能に世界からオファーが絶えない

カーチュン・ウォンの

# 幻想交響曲

チェロ 佐藤晴真  
Haruma Sato, Cello

指揮 カーチュン・ウォン  
Kahchun Wong, Conductor

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 短調 op.104

Antonin Dvořák: Cello Concerto in B minor, op.104

ベルリオーズ:幻想交響曲 op.14

Hector Berlioz: Symphonie Fantastique, op.14

朝比奈トモコ

管弦楽 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2021. 3/20 土・祝 3:00PM開演(2:00PM開場) A ¥3,000 B ¥1,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM(月曜休 ※祝日の場合翌日)

チケット  
発売中

インターネット  
予約

芸術文化センター ▶ <http://www.gcenter-hyogo.jp>  
e+(イープラス) ▶ <http://eplus.jp>

チケットぴあ ▶ <http://pia.jp/t/>  
ローソンチケット ▶ <http://l-tike.com>



文化庁  
Agency for Cultural Affairs,  
Government of Japan

助成:文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター

※未成年児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、  
出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

※当初発表より出演者が変更となりました

# ドヴォルザーク & 幻想交響曲

新型コロナウイルスの影響により、兵庫芸術文化センター管弦楽団では2020-2021シーズンの定期演奏会を取りやめ、2020年9月より特別演奏会の形で公演を開催しています。今回は当初出演を予定していた指揮者の準・メルクル、チェリストのカミーユ・トマに代わり、指揮はカーチュン・ウォン、チェロは佐藤晴真でドヴォルザークの「チェロ協奏曲」、ベルリオーズの「幻想交響曲」をお届けします。

カーチュン・ウォンは2月の演奏会に引き続き、PACとは今シーズン2回目の共演となります。1986年生まれの若手でありながら、ニュルンベルク交響楽団で首席指揮者を務めるなど世界の名門オーケストラと共演を重ね、人気沸騰中の指揮者です。また、佐藤晴真は2019年に、難関で知られるミュンヘン国際音楽コンクール・チェロ部門において日本人として初めて優勝したチェリスト。将来が最も期待される新進気鋭のチェロ奏者の演奏を、ぜひこの機会にお聴きください！

前半に取り上げるのはドヴォルザーク「チェロ協奏曲」。「新世界より」「アメリカ」とも並ぶドヴォルザークの代表作で、チェロ協奏曲の最高傑作と呼ばれる作品です。後半にお届けするのはベルリオーズ「幻想交響曲」。作曲家の失恋体験に基づいた壮大な物語が繰り広げられます。

豪華プログラム2本立てを、どうぞお楽しみに。

## 〈指揮〉カーチュン・ウォン Kahchun Wong, Conductor



カーチュン・ウォンは、現在最も刺激的で革新的な若手音楽家の一人である。クルト・マズアの愛弟子であったウォンは2016年のグスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、直後にグスターヴォ・ドッダメルの招きを受け、2017年にロサンジェルス・フィルでアシスタントを務めた。

これまでにニューヨーク・フィル、ロサンジェルス・フィル、チェコ・フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管、トゥールーズ・キャピトル国立管をはじめとする世界の著名オーケストラを指揮。またシンシナティ響、デトロイト響、ハン管などへのデビュー、バンベルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、シンガポール響などとの再共演が予定されている。

また、教育がもつ力に強い信念を抱いているウォンはグスタフ・マーラーの孫娘であるマリナ・マーラーと共に、プロジェクト・インフィニテッド (Project Infitude) を共同で創設。2020年新型コロナウイルスの世界的感染流行中には、世界各地の1000名にのぼる演奏家に働きかけてベートーヴェンの『歓喜の歌』のデジタル・シングアロングを作り、総額200万ドル近い寄付を集めた。2019年12月、シンガポール出身者としては、最年少かつ初の芸術家としてドイツ功労勲章受章。ニュルンベルク交響楽団の首席指揮者。

## 〈チェロ〉佐藤晴真 Haruma Sato, Cello



©ヒダキトモコ

現在、その将来が最も期待される新進気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞、ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位など多数の受賞歴を誇る。すでに国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演して好評を博している。NHKテレビ、NHK-FMにもたびたび出演。18年、ワルシャワにて「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に出演。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。今後もブラハ放送響など国内外のオーケストラに招かれており、リサイタル、弦楽四重奏など室内楽公演も予定している。20年11月には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses ～ブラムス作品集～』をリリース。現在は、ベルリン芸術大学にてJ=P.マインツ氏に師事している。15年ヤマハ音楽振興財団奨学生。16年度東京芸術大学宗次特待奨学生。20年齋藤英雄メモリアル基金賞、出光音楽賞受賞。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra



2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。http://hpac-orc.jp

### PACオーケストラの演奏をご自宅でも！

- ▶ Meet-HPAC リサイタルホールから
  - ▶ わくわくOnlineオーケストラ教室
- 妖精バックのオーケストラってなあ〜？

PAC公式YouTubeにて  
好評配信中！(視聴無料)



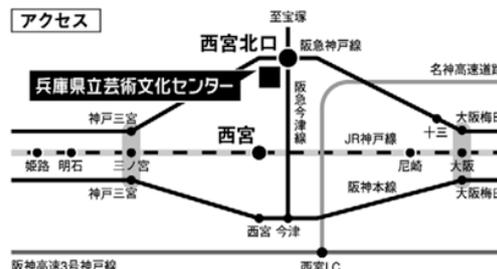
### 新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力をお願い

〈チケットご購入のお客様へお願い〉 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。

- ▶ 入場者数を制限して販売する場合があります。
- ▶ プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
- ▶ 37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ▶ マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)
- ▶ 感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認ください



◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。